

翔鸞幼稚園だより

令和4年9月1日 京都市立翔鸞幼稚園 園長 村山 得太郎



2学期が始まりました

今日から2学期が始まり、幼稚園に子どもたちの元気な声が戻ってきました。まだまだ日中暑い日が続きそうですが、熱中症や感染症に注意して教育活動を進めたいと思います。さて、それぞれのご家庭では夏休みをどのように過ごされたでしょうか。3年ぶりに活動制限のない夏休みとなり、帰省や旅行で移動されたご家族も多いのではないのでしょうか。なかなか会えなかった親族の方とも会うことができたり、なかなか実施できなかった家族旅行などができたり、充実した時間を過ごされたのではないのでしょうか。新型コロナウイルスの感染状況については、まだまだ心配な状況が続いています。子どもたちには、1学期同様、「マスク着用」「石鹸での十分な手洗い」「人と離れる」など、伝えていきたいと思っています。ご家庭でもお話ししていただきますようお願いいたします。

さて、2学期以降の行事については、参加人数の制限や密を避ける工夫などをしながら少しでも以前のように実施していきたいと思っています。

令和5年度入園説明会

9月21日(水)には、入園説明会を実施いたします。在園児も未就園児と一緒に人形劇を楽しんでもらいたいと思っています。また、入園説明会の中で「子育て語り合いサロン」を実施し、PTAの方に先輩ママからのお話などしていただく予定です。昨年度より入園願書配布・受付が10月12日か



らと早くなっています。お知り合いの方などで未就園のお子様がおられましたら、ご紹介いただければありがたいです。よろしく願いたします。

9月の行事予定

- 1日(木) 2学期始業式
 - 2日(金) 8月生まれお誕生会
弁当開始(全クラス)
 - 6日(火) 園外保育(そら 上京消防署)
 - 7日(水) 消防車来園
 - 8日(木) 発育測定・お月見パーティー
 - 9日(金) 歯みがき指導
 - 12日(月) お散歩(にじ・そら 北野天満宮)
 - 13日(火) 交通安全教室(そら・にじ)
 - 14日(水) 祖父母参観
 - 15日(木) 安全の日 避難訓練 視力検査
 - 16日(金) お散歩(そら・にじ 船岡山)
テレビノゲームデー 月刊絵本の日
 - 20日(火) 聴力検査
 - 21日(水) 人形劇・入園説明会・
子育て語り合いサロン
 - 22日(木) 諸費用最終納入日
 - 26日(月) 9月生まれお誕生会
 - 27日(火) 園外保育(にじ・そら 大文字山)
 - 28日(水) お散歩(ひかり 北野天満宮)
- ◆10月の主な予定
- 22日(土) 運動会(雨天も体育館で実施)
 - 27日(木) 園外保育(そら・にじ) 鉄道博物館
園外保育(ひかり) 船岡山

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「**京都はぐくみ憲章**」を実践しましょう!



スマホやゲームと子育て

※以下の内容は1学期末の懇談会や終業式でお話した内容を詳しくしたものです。

◆乳幼児期に必要なこと…①人として生きていくために必要な基礎的能力が身につけられる時期→**人との関わりがとても大切です。**②**多様な動きを経験することが必要で、その結果様々な体の動きを身につけていきます。**大人では自然にできていることも小さい時の経験があったからこそです。(下図：文部科学省幼児期運動指針ガイドブックより)



これらは幼児期にこそ獲得できる基本の動きで、大人になってからでは、獲得しにくいと言われています。では、本題に入ります。

◆**スマホやゲームを長時間やると心配されること**

- ①脳の発達に影響がある。
- ②視力低下や内斜視が起りやすい。
- ③運動機能が発達しにくい。
- ④ストレートネック(スマホ首)になりやすい。

⑤生活習慣が乱れたり、コミュニケーションを取りにくくなったりする可能性がある。⑥依存するようになると、落ち着きがなくなるなど、精神的に不安定になることもあるようです。



◆**ゲームやスマホはなぜやめられなくなるのでしょうか**…①ゲームはやめられないようにできているようです。**クリアすると快感ホルモン(ドーパミン)**が大量に放出される



ようです。②子どもは脳がまだ発達していないので、**やめる力が弱いとも言われています。**また、動画をよく見る場合などは、自分の好きなものだけを選んでどんどんみられることによって、**我慢できなくなったり、苦手なものはしなくなったりすることが心配されます。**

◆**今後、心配されること**…①依存症やSNSでのトラブル、②動画や写真の投稿などによるトラブル、見知らぬ大人などに騙され、金銭を要求されるようなトラブルなどが考えられます。

◆スマホの効果的な使用法…**実物には勝てないと思いますが、美術館や水族館の見学などができたり、楽器の演奏や描画がタブレット上でできたり、わからないことを調べて参考にしたりすることなどがあげられます。**また、読むことや書くこと、話すことが苦手なお子さんがスマホやタブレットを使うことによって学習しやすくなったり、コミュニケーションが取りやすくなったりということもあります。幼稚園では、アゲハの幼虫が羽化する様子などをタブレットで撮影しました。人ができないことを代わりにやってもらうような使い方いいと思います。

◆**結論として、スマホは効果的な使い方を考え、親と一緒に使うことができれば一番いいと思います。**ゲームについては、やりすぎないように時間を決めたり、いつでも止められるようにするなどの約束が必要だと思います。